

歴史探訪 旅人気分で 東海道戸塚

2014年12月7日(日)

■コースデータ

- スタート 戸塚駅 
- ① 妙秀寺 約0.8 km 約16分
 - ② 江戸見附 約0.5 km 約 9分
 - ③ 吉田大橋 約0.6 km 約12分
 - ④ 清源院 約0.8 km 約16分
 - ⑤ 高松寺 三ツ木神社 約0.8 km 約15分
 - ⑥ 海蔵院 約0.6 km 約11分
 - ⑦ 八坂神社 約0.4 km 約 6分
 - ⑧ 富塚八幡宮 約0.3 km 約 5分
 - ⑨ 上方見附 約0.3 km 約 5分
 - ⑩ 親縁寺 約0.5 km 約 9分
 - ⑪ 南谷戸の大わらじ 約1.3 km 約30分
 - ⑫ 柏尾川 約1.5 km 約35分

ゴール とつかお結び広場 (戸塚区総合庁舎)

戸塚駅 

16:00までのゴールをお願いします。
※ゴールでのお手続きはございません。

歩行距離 / 約 9km
歩行時間 / 約 3 時間

※施設での見学時間は含みません。

■参加時の注意事項

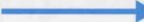
- 自動車には十分気をつけて、お歩きください。
- コースには歩道のない道や、細い道のところがあります。
そのような道では十分気をつけて、一列でお歩きください。
- ウォーキング中の負傷・事故等については、責任を負いかねます。
- ゴミは各自お持ち帰りください。

■コースマップの見方

コースは基本的に道なりに歩いていただきますが、曲がらなければいけない主要地点は写真地図で示します。

地図を参考にして歩いてください。

凡例

 ウォーキングコース

- | | | |
|--|--|---|
|  信号 | × 交番・派出所 |  トイレ |
|  神社・鳥居 |  駐車場・コインパーキング |  カーブミラー |
|  郵便局 |  階段道 |  ダブルカーブミラー |
|  橋 | | |

※天候などにより、コースを変更する場合がございます。

戸塚駅スタンプ



ゴールの「とつかお結び広場、JRブース」にて、
駅スタンプをご用意しております。
ウォーキングの記念にどうぞ。
詳しくは右記の戸塚駅周辺拡大図をご覧ください。

ファミリーマートを
過ぎたら左折

矢沢

⑤ 高松寺

⑥ 海蔵院

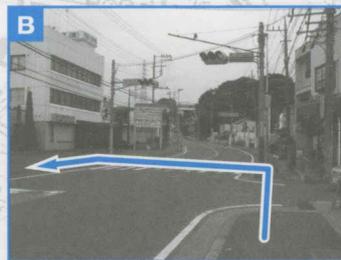
⑦ 八坂神社

⑧ 富塚八幡宮

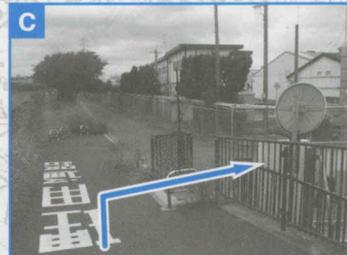
⑨ 上方見附

大坂下

⑩ 親縁寺

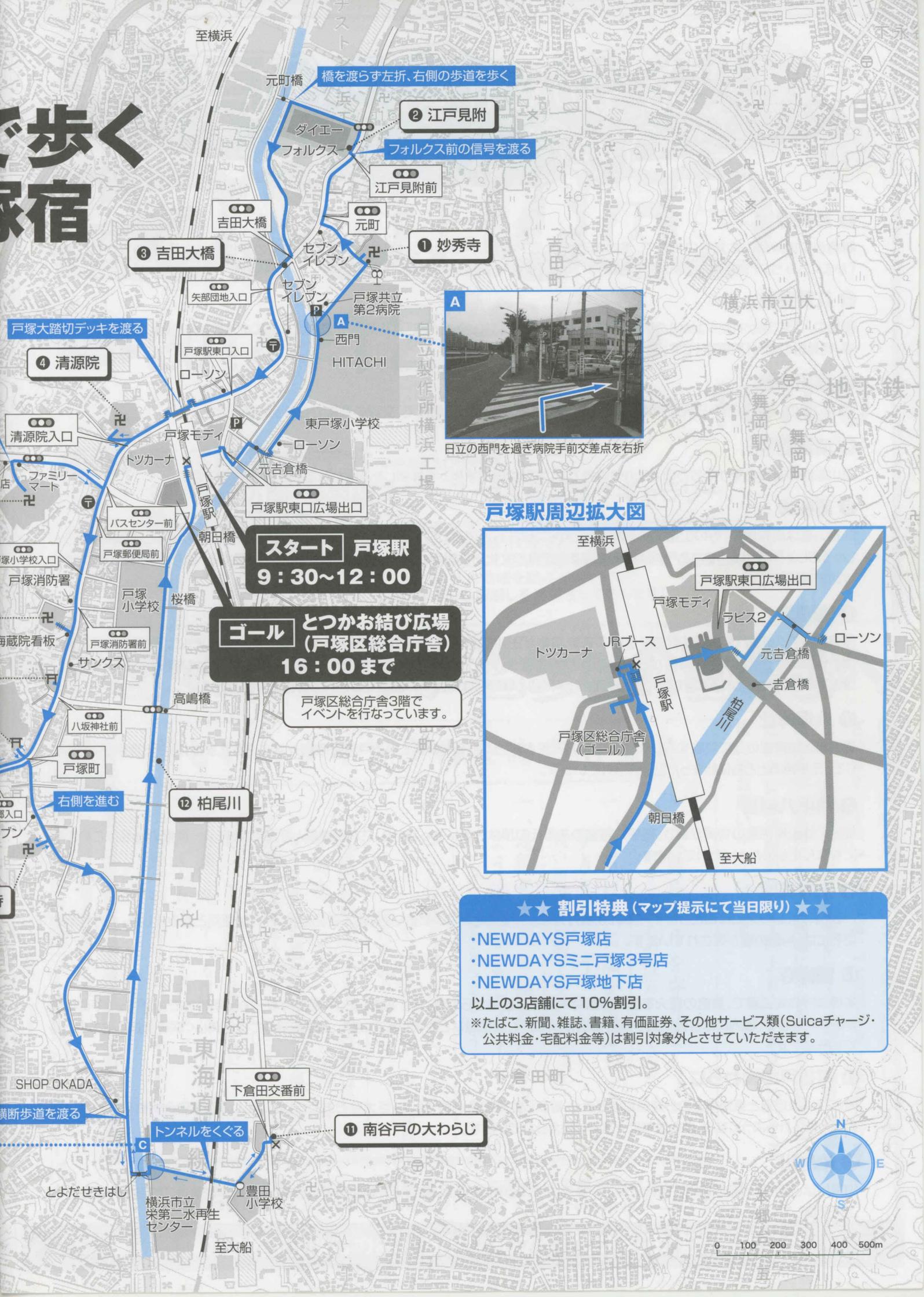


大坂下の信号を渡って戻る



橋を渡ってスロープを下りたら右折

歩く 家宿



橋を渡らず左折、右側の歩道を歩く

② 江戸見附

フォルクス前の信号を渡る

① 妙秀寺

③ 吉田大橋

戸塚大踏切デッキを渡る

④ 清源院



A 日立の西門を過ぎ病院手前交差点を右折

スタート 戸塚駅
9:30~12:00

ゴール とつかお結び広場
(戸塚区総合庁舎)
16:00まで

戸塚区総合庁舎3階で
イベントを行なっています。

戸塚駅周辺拡大図



★★ 割引特典 (マップ提示にて当日限り) ★★

- ・NEWDAYS戸塚店
- ・NEWDAYSミニ戸塚3号店
- ・NEWDAYS戸塚地下店

以上の3店舗にて10%割引。

※たばこ、新聞、雑誌、書籍、有価証券、その他サービス類(Suicaチャージ・公共料金・宅配料金等)は割引対象外とさせていただきます。

⑪ 南谷戸の大わらじ

⑫ 柏尾川

トンネルをくぐる



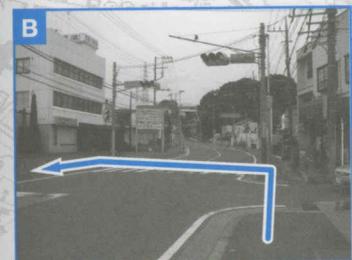
0 100 200 300 400 500m

歴史探訪 旅人気分で歩く 東海道戸塚宿

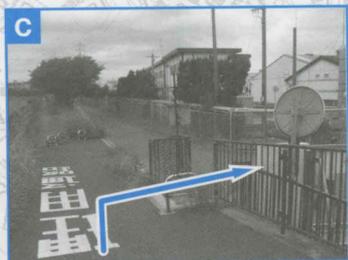
戸塚駅スタンプ



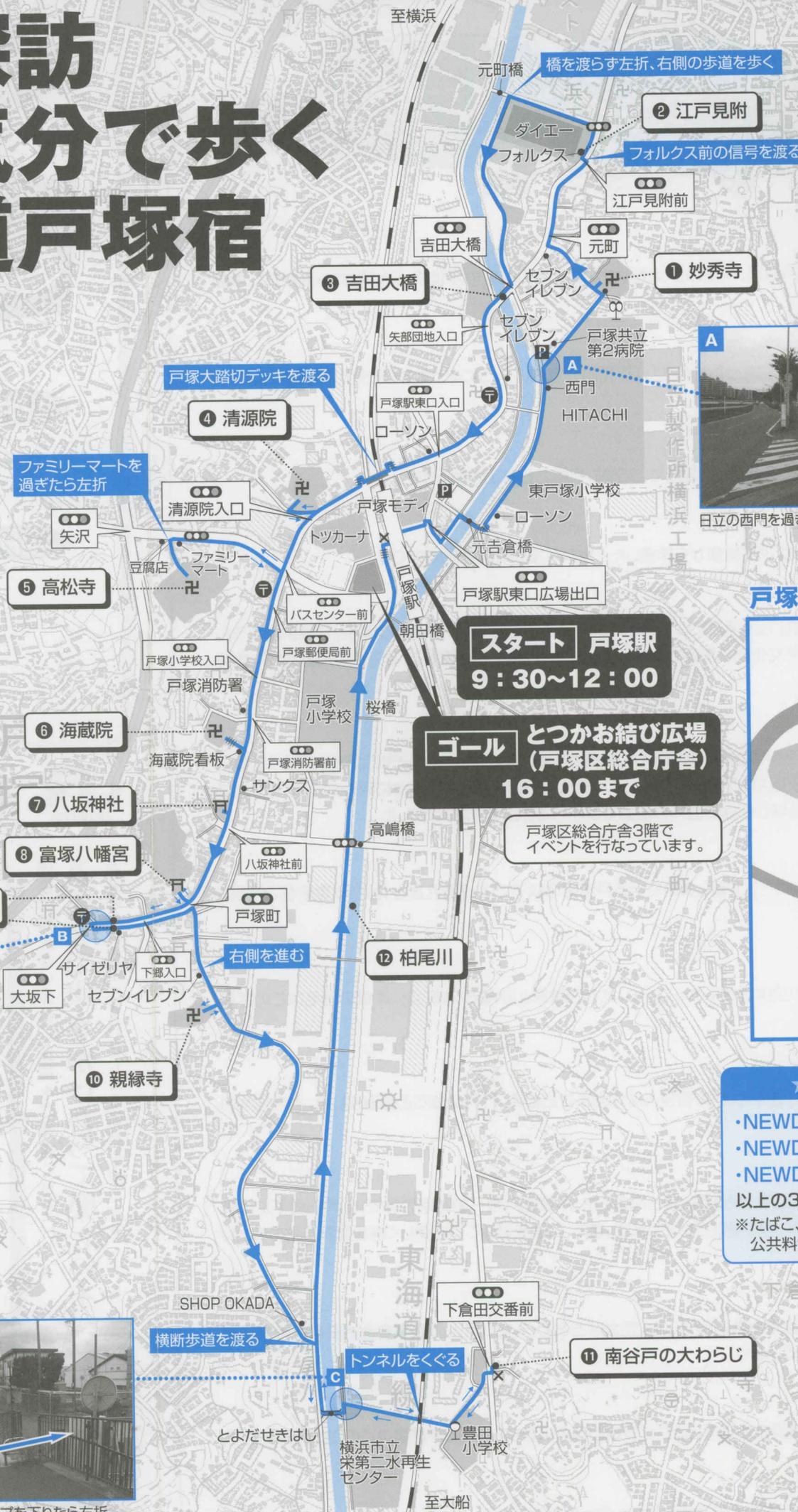
ゴールの「とつかお結び広場、JRブース」にて、
駅スタンプをご用意しております。
ウォーキングの記念にどうぞ。
詳しくは右記の戸塚駅周辺拡大図をご覧ください。



大坂下の信号を渡って戻る



橋を渡ってスロープを下りたら右折



・NEW
・NEW
・NEW
以上の3
※たばこ、
公共料

駅からハイキング戸塚 ひとくちメモ

① 妙秀寺

鎌倉小町の妙巖山本覚寺の末寺で、境内の道標は、江戸時代、戸塚のシンボルとされた歌川広重の浮世絵、『大橋』にも描かれた道標「かまくらみち」と言われています。

② 江戸見附

宿場の入口に築かれたシンボルが「見附」で、江戸側の入口にあったものを「江戸見附」、京側の入口にあったものを「上方見附」といいます。両見附の間が「戸塚宿」です。

③ 吉田大橋

歌川広重の「東海道五十三次之内戸塚」にも描かれている橋があった場所で、交通の要衝でもあった場所です。

④ 清源院

徳川家康の寵愛を受けたお万の方ゆかりの寺です。本尊は徳川家康から拝領したと言われる齒吹阿弥陀如来です。

⑤ 高松寺

開祖の墓は高松塚で、寺の山頂にある雑木林の中に、現在も土墳墓として祀られています。「仏涅槃(ぶつねはん)図」と「雲岫和尚(うんしゅうおしょう)像」はいずれも平成4年に横浜市指定有形文化財に指定されました。境内には撫でて供養する「なで仏」があります。本尊は観世音菩薩です。

⑥ 海蔵院

鎌倉円覚寺の末寺で、本尊は釈迦牟尼如来です。3体が2列に並んだもちあがり地蔵が安置されています。山門には左甚五郎作と言いつたえられている見事な竜の彫刻が施されています。梵鐘(昭和37年に再鑄)は、江戸時代から時の鐘として人々に親しまれ、宿場時代には「戸塚十勝」の一つに選ばれましたが、昭和40年代初め頃からは周囲への配慮でつかれることはなくなりました。

⑦ 八坂神社

東海道と鎌倉道の辻に鎮座する八坂神社は、「お天王さま」として親しまれている戸塚宿の鎮守です。「お札まき」は毎年夏祭りに行う踊りで、元禄再興とともに始まったと伝えられています。

⑧ 富塚八幡宮

境内には松尾芭蕉の句碑があり、富塚八幡宮のある丘の頂は古墳になっており、これを富塚と呼んでいました。戸塚の地名はこの富塚にちなんだものだとわれています。

⑨ 上方見附

戸塚宿の京側の入口にあたります。当時、大名行列などが通るときは、宿役人は見附まで出迎え、行列は整然と進みました。上方見附の切石には、当時の姿が残されています。

⑩ 親縁寺

本尊は阿弥陀三尊で、鎌倉の戦火を逃れ鎌倉材木座の来迎寺から避難、移されました。戸塚区内唯一の時宗の寺で、山門石段下には庚申塔が4基建ち、境内には哲善地蔵や熊野権現社、地蔵堂、鐘楼堂などがあります。また、四季を通じて花が美しく咲き乱れる花の寺としても有名です。

⑪ 南谷戸の大わらじ

南谷戸は鎌倉道と東海道との分岐点にほど近く、昔から往来の多い所でした。巨大なおおわらじは、旅人の道中安全祈願のため大正初期から作られるようになり、今も数年に一度作り替えられています。

⑫ 柏尾川

柏尾川は、藤沢市川名で境川に流れ込んでいる河川で、横浜市内では2番目に流域面積の大きい川です。戸塚宿はこの川の河岸段丘の上に発達していました。